

ひろしまくれどうろ

広島呉道路 災害復旧に関する検討委員会

第3回検討委員会の結果概要

1. 復旧に関する基本方針

<道路構造>

- 現地の崩土は排除し、排土後の斜面上に安定的に盛土を施工できるよう斜面の段切りを行い、地下排水工を設置する。
- 地下排水工は複数系統で敷設することで、十分な排水機能を確保する。
- 盛土材には浸食防止も兼ねて排水性の高い砕石を使用し、早期復旧を図る。

<土砂流入対策>

- 横断排水管の機能確保のため、呑口に強固な閉塞軽減工を設置する。
- 呑口に大量の土砂が入り込まないように、その上流側に土石流対策工を設置する。

2. 復旧見込み

- 崩土排除等の準備工事が完了したため、盛土の復旧工事に着手する。
- 中国地整やJR西日本と連携した土砂撤去の効率化や工法等の見直しを受け、11月の復旧目標を精査する。

以 上